

秋のことゝ、 肥後千田

山鹿 静巴

吹入て秋のちしよふ舟帆く舟

海士のふれ船息んち舟あがり 秋画

踊り子の顔ふ花盛り 松乃島 露好

稲妻ふ追りれて 房の 湍く那 李暁

秋の戸ふ燈風 多しや虫の音 雲岱山

ぬくぬ日と昼と暮るの山田川 小原 哥山

山里の畑うととす音の船 少年 霍羽

うす音ふ灯のけれき燈籠小、 急撰

秋ありの窓ふかぬきすき小、 露桂

赤いまうけ月うけり危木の蔭 如霜

片足や琵琶ふあそくむの声 謂白

立のほり音あそく清き山端の草 化養

川の急うよ抱ひて

まら秋れ秋を扇ふとふたり 箕溪改 岫丸

